

文武一道

宮城県仙台第二高等学校



学校案内

令和4年度入学を目指す皆さんへ



揺るがぬ魂、『大盤石』



学校長 後藤 順一

本校入学を目指す皆さんも新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の感染拡大により、『新しい生活様式』を心がけ、様々な制約を受けて学校生活を送っていることと思います。おそらく、高校受験に対しては戸惑いと不安でいっぱいのことと推察いたします。そのような気持ちを少しでも和らげ、これからの高校生活に対して、大いなる夢と希望を持っていただくために、この学校案内が役立つことを願うところでございます。

さて、まずは本校の歴史と教育環境について紹介しましょう。本校は1900年、宮城県第二中学校として創設され、昨年創立120周年を迎えました。学校の周囲には青葉城趾や東北大学、県美術館があり、青葉山や広瀬川という自然環境にも恵まれ、まさに『学都仙台』・『杜の都仙台』を体現したような高校であります。春は桜が咲き誇り、新緑の青葉山、夏の広瀬川のせせらぎと花火、秋の紅葉と落ち着いた環境の中で学校生活を送ることができます。また、このような環境で学び、グローバル社会の最前線で活躍されております多くの同窓生も、本校を支える人的な財産(環境)であります。

ところで、中学生の皆さんに本校のイメージを訊ねますとその多くは「難関大学に進学する生徒の多い全国屈指の進学校」という回答が返ってきます。しかしながら、その数値的なエビデンスは本校の教育活動の一面を表しているに過ぎません。本校の教育はその教育目標にある「至誠業に励み 雄大剛健の風を養い ともに敬愛切磋を怠らず」のとおり、

全人教育・人間教育にあります。その拠が『文武一道』です。よく言われている「文武両道」とは一線を画するものであります。つまり、自己実現を目指す道、言い換えれば一つの道を極めようとするのは、その過程において様々な修養や努力、鍛錬、そして人間としての成長があってこそ到達できるという「人の道」を表しているのです。したがって、本校では「総合的な人間力の形成と、その形成された人間力の基盤の上に、それぞれの生徒が有する個性・感性・特性の伸長を図り、グローバル社会のリーダーまたはクリエイターとなる人材の育成」を目指した教育活動を推進しております。どのように社会状況が変化しようとも、どのような災害や危機に見舞われようとも、本校で培われた人間力を持って乗り越えられないものはないと考えております。つまり、本校ではあらゆる教育活動を通して、本校正面玄関前に鎮座している『大盤石』(だいばんじゃく)の岩が物語るような、何事にも動じない、揺るぎのない人間力『北陵魂』の形成を目指しているのです。

本校には宮城県内各地の中学校から才子・英傑が集ってまいります。したがって、その生徒たちを指導する教職員団は県内屈指の指導者・教育者で構成されています。そのような人的環境の中、本校の『真の教育力』は教師と生徒間、さらには生徒同士の『敬愛切磋』にあると考えております。高いレベルでの人と人との切磋琢磨により、人間力や人間性はより大きく・力強く磨かれ成長していくものと考えます。大学入試・進路目標達成はあくまでも自己実現までの1つの過程であり、学校生活を有意義に過ごした証として得られるものであります。人間的に小さくまとまるのではなく、無限の可能性を追求する広く大きな視野を持った生徒を、本校はこれからも大切に育ててまいります。自分自身の可能性に挑戦し、自らを高めることに意欲的な皆さんに、是非とも本校入学を目指してほしいと思っております。皆さんの意志の強さ(人間力)に期待しております。

それでは、「仙台二高」で会いましょう。

■ 教育目標

至誠業に励み 雄大剛健の風を養い
ともに敬愛切磋を怠らず

■ 沿革

- | | | | |
|------------|---|------------|---------------------------------------|
| 明治 33年 4月 | 宮城県第二中学校として創設
(南町仮校舎及び清水小路一中分校校舎を使用) | 平成 15年 11月 | 体育館竣工 |
| 明治 35年 10月 | 北六番丁校舎竣工移転 | 平成 17年 3月 | テニスコート竣工 |
| 明治 37年 6月 | 宮城県立仙台第二中学校と改称 | 平成 18年 3月 | エレベーター設置、一部バリアフリー化竣工 |
| 大正 8年 11月 | 宮城県仙台第二中学校と改称 | 平成 19年 3月 | 女子トイレ・更衣室・シャワー室竣工 |
| 昭和 3年 11月 | 現在の校地に校舎竣工移転 | 平成 19年 4月 | 規則改正により男女共学となる |
| 昭和 23年 4月 | 学制改革により宮城県仙台第二高等学校と改称 | 平成 20年 6月 | 耐震工事完了 |
| 昭和 59年 10月 | 新校舎落成記念式 | 平成 22年 10月 | 創立百十周年記念式典挙行、記念碑建立 |
| 平成 2年 10月 | 創立九十周年記念式典挙行
ノーベル賞フォーラム開催 | 令和 2年 10月 | 創立百二十周年を迎える
(記念事業はコロナウイルスの影響により中止) |
| 平成 6年 4月 | 家庭科実習棟竣工 | | |
| 平成 9年 3月 | 水泳プール竣工 | | |
| 平成 12年 10月 | 創立百周年記念式典挙行 | | |
| 平成 13年 10月 | 創立百周年記念北陵館落成 | | |



各界で活躍する卒業生

仙台二中・仙台二高の卒業生の中から、各界で優れた業績を残された方々や現在活躍中の方々を紹介しています。

参考文献：中島信吾著「百年の逸材」



柔道家
三船 久藏 (中3回)

1883 (明治16) 年生まれ。旧制二中以来の60年間、試合で一度も負けず、投げられたこともなかった。1945 (昭和20) 年、柔道界最高の講道館十段となる。1956年、紫綬褒章受章。



科学者
西澤 潤一 (中44回)

1926 (大正15) 年生まれ。東北大学電気通信所所長、東北大学総長、首都大学東京学長を務めた。「ミスター半導体」と呼ばれ、エジソン賞、朝日賞などを受賞。2004 (平成15) 年、アメリカにおいてニシザワメダル創設。宮城県名誉県民、仙台市名誉市民。学士院賞。

海軍大将
井上 成美 (中7回)

司法官
岡原 昌男 (中25回)

医学者
山川 民夫 (中39回)

医学者
和賀井敏夫 (中42回)

彫刻家・画家
武藤 順九 (高20回)

チェロ奏者
丸山 泰雄 (高35回)

登山家
檜 有垣 (中10回)

実業家
安藤 太郎 (中27回)

実業家
那須 翔 (中42回)

映像作家
吉田 直哉 (高1回)

プロスポーツ選手・指導者
加藤 久 (高27回)

(注) () 内の中は旧制二中の卒業
回期、高は新制高校の卒業回期
をあらわしています。

生徒会会長 3年

(仙台市立東華中学校卒)

二高の魅力

皆さんの多くが二高を目指すきっかけはやはり「学力」ではないでしょうか。当然、二高は学習環境という面でも魅力的ではあると思います。しかし、二高での三年間の一番の恩恵は「現在だけを見て生きる」ことができる点だと私は思います。

「現在だけ」というのは今の自分が見える範囲内のことだけに全力を注ぐ、ということです。知らない世界に手を伸ばすのは重要なことですが、大変なことでもあります。見えないものへの努力は見えるものへのそれに比べ、モチベーションを保つのが難しいからです。それが二高の場合、才気溢れる友達や先輩の影響で向こうから転がりこんでくるのです。もちろん、それを掴まなければ過ぎ去ってしまいますが。つまり、勉強や部活、今いる友達に全力で向きあうだけで気づけば自分の世界を何倍にも広げてくれる、それが二高の真の魅力だと私は思っています。

来春、可能性に富んだ皆さんが北陵の門をくぐることを楽しみにしています。

應援團團長 3年

(仙台市立館中学校卒)

継承

仙台二高を志す諸君。何故に仙台二高を志すのか、今一度自分の胸に尋ねてほしい。

仙台二高の伝統は現在までの百二十余年の間、約三万人の北陵健児によって継承され、守られてきた。諸学校行事、部活動、高水準の授業。二高の全てに魅力が溢れるのは、その陰にすべての北陵健児の魂が宿っているからだ。伝統無くして二高を誇ることなど決してできないのである。

だが、近年世界を襲う未曾有の疫病は二高の伝統の継承をも脅かしている。二高を志す諸君には、途絶えつつある伝統を継承し、後世に遺す責任が伴う。諸君にその重責を背負う覚悟はあるだろうか。

伝統を継承する過程で諸君は應援練習、登山等の大いなる試練を乗り越えなくてはならない。だが、その先で諸君が見る景色は絶対に光輝いているはずだ。

未来の北陵健児よ。挑戦を恐れてはならない。いざ奮え。二高を目指し、断乎と進め。

校歌

大岡鶴彦 作詞
岩城寛 作曲

歌に詠まれ 荒城の
岩崎を流れ 広瀬川
意気衝天の我が健児
鉄腕誰をか恐れんや
進め進め 断乎と進め
進め進め 断乎と進め
熱血湧きて 血は躍々
進め進め 断乎と進め
いざ戦わん我が健児
十字の砲火 青葉城
雨か嵐か 晴雲の
雨か嵐か 晴雲の

應援歌 雨か嵐か

一 あなたふと あまうるはし
豊稔昇る 朝日の御影
そのかげを しるしとあふぐ
わがともがらは そのかげの
曇るときは なくあきらけく
ともにとともに いそしませむ
いざ いざ 急らす
二 峰秀が 水澄たり
青葉の山 広瀬の流れ
たきつ瀬の 清き山辺に
わがともがらは 山川の
ゆるぐことなく 遠なかく
ともにとともに いそしませむ
いざ いざ 急らす

授業は1時限45分。質が高く密度の濃い授業が展開されます。2時間続きで行う「100分授業」も実施されています。2年次からは文系、理系にクラス分けを行い、進路目標達成に向けた効果的・効率的な科目選択ができます。3年次では国公立大学の二次試験を視野に入れた授業や、入試直前には志望校に応じた進路希望別授業も展開しています。また、「総合的な探究の時間」では、知的探究心を高めつつ、学問的・人間的な視野を広げ、豊かな人間性の育成を目標とした学習活動を実施しています。



令和4年度入学生教育課程表

学年 遇当たりの 授業数	1 年	2 年		3 年			
		文 系	理 系	文 系	理 系		
1	現代の国語(2)	論理国語(2)	論理国語(2)	論理国語(2)	論理国語(2)		
2							
3							
4	言語文化(3)	文学国語(2)	古典探究(3)	文学国語(2)	古典探究(2)		
5							
6	地理総合(2)	古典探究(3)	*地理概論、*日本史概論 *世界史概論から1科目選択(2)	古典探究(3)	地理探究、日本史探究 世界史探究、倫理 政治・経済 から1科目選択(4)		
7							
8	歴史総合(2)	*地理概論 *日本史概論 *世界史概論 から 2科目選択(2+2)	公共(2)	地理探究 日本史探究 世界史探究 倫理 政治・経済 から 2科目選択(4+4)	数学III(5)		
9							
10	数学I(3) 数学A(2) 数学II(2)	公共(2)	数学II(3) 数学B(2) 数学III(2)	地理探究 日本史探究 世界史探究 倫理 政治・経済 から 2科目選択(4+4)	数学C(3)		
11							
12							
13	物理基礎(2)	数学II(4)	物理、生物 から1科目選択(3)	**数学II(3)	物理、生物 から1科目選択(4)		
14							
15	生物基礎(2)	数学B(3)	化学基礎(2) 化学(2)	**数学C(2)	化学(5)		
16							
17	体育(3)	化学基礎、地学基礎 から1科目選択(2)	化学基礎(2) 化学(2)	*物理応用、*化学応用 *生物応用、*地学応用 から **2科目選択(2+2)	化学(5)		
18							
19	保健(1)	体育(2)	体育(2)	体育(3)	体育(3)		
20							
21	音楽I、美術I、書道I から1科目選択(2)	保健(1)	保健(1)	体育(3)	体育(3)		
22							
23	英語 コミュニケーションI(4)	英語 コミュニケーションII(5)	英語 コミュニケーションII(4)	英語 コミュニケーションIII(5)	英語 コミュニケーションIII(4)		
24							
25	論理・表現I(2)	論理・表現II(2)	論理・表現II(2)	英語 コミュニケーションIII(5)	英語 コミュニケーションIII(4)		
26							
27	家庭基礎(2)	情報I(2)	情報I(2)	論理・表現III(2)	論理・表現III(2)		
28							
29	総合的な探究の時間(1)	総合的な探究の時間(1)		総合的な探究の時間(1)			
30	LHR	LHR		LHR			

()内単位数 / *学校設定科目(開設予定)、**選択しない場合はLタイム

学校行事

仙台二高では伝統に培われた数々の学校行事が行われています。この行事を通じて、生徒は仙台二高の校風を肌で感じ、さらには集中して取り組むこと、友人たちとの切磋琢磨、学年を越えて協力することの大切さなどを学んでいきます。

4月の大運動会、5月の対仙台一高定期戦、一年生を対象にした7月の岩手山登山、9月の北陵祭。これらの伝統行事に全力で取り組み、達成感・成就感を味わっていく中で、生徒たちは一回りも二回りも大きく、遅しく育っていきます。



大運動会

多くの観客を集める。
全校生徒によるマスゲームが見事。



仙台二高・一高定期戦【矜持を懸けた戦い】 May

二高・一高定期戦は、二高生にとって特別な舞台である。「杜の都の早慶戦」とも呼ばれる、非常に長い伝統のある試合だ。二高生としての誇りを持ち、応援団の声援を背に受けて宿敵一高と対峙するのだ。プレーをする選手も、応援団も、全員が全力で戦い、この瞬間の二高生の一体感はすさまじいものである。

それだからこそ、勝利したときの喜びと、敗北のときの悔しさはとても大きなものだ。私は最後の定期戦で、敗北を経験した。あと一歩で届かなかった勝利。最後までグラウンドに響いた応援。敗れた瞬間、大きな無力感と悔しさがこみ上げてきた。

二高生全員が一つになり、全力で戦うこの伝統の舞台は、これからも受け継いでいかなければならないものだと思う。二高生として、長い伝統の担い手の一員になってほしい。全力で戦った先には、勝利したとしても、敗北したとしても、自らの糧となるかけがえのない経験を得られるはずだ。二高に入学し、この素晴らしい舞台に立ってほしい。

硬式野球部 主将 3年

(宮城教育大学附属中学校卒)



対一高定期戦

硬式野球、軟式野球、三部定期戦
(バスケット、バレー、柔道)で実施。





芸術鑑賞会

伝統芸能、音楽、演劇等を
毎年ローテーションで実施。



岩手山登山

栗駒登山の伝統を
引き継ぐ行事。



仙台二高 アメリカ研修

平成25年度から実施。
(2学年希望者)



岩手山登山

そろそろ半分登ったかと思ったのは3合目付近、10合目まで来たと歓喜するも頂上にあらず。何度も期待を裏切られ、苦しみ続けた岩手山登山だが、笑って乗り越えられたその理由をお教えしよう。

登っているとみな口数が減ってくる。容赦なく襲ってくる疲労を紛らわすために明るい話題を探す。山花を愛でて自然を肌で感じながら一步一步踏みしめる。頂上まで登り切り仲間と笑顔で「雨か嵐か」を歌った時には、霧がかり真っ白な山頂にあっても気分は晴れ晴れとしていた。

しかし、登った分は下らなければならない。私は身も心もフラフラだったが、まわりと励まし合い、振り絞ったアドレナリンで精神力を保ちながら山を下った。そう、1人だったら登り切るなどできなかったであろうこの山も、仲間と一緒にだからこそ乗り越えられたのだ。暗くなったキャンプ場でBBQをし、満腹で見上げた夜空には満天の星が瞬いていた。

苦勞を分かち合った私たちは大きく成長し、その絆は深まったはず。一生の仲間を、この仙台二高で手に入れよう。



北陵祭

文化祭。北陵祭実行委員会を中心に
生徒が自主的に企画・運営を行う。
モニュメント、ミス二高など見所が満載。



秋季校内体育大会

バスケットボール、サッカー、卓球など
球技を中心に、相撲、なわとびなどの
ユニークな種目も。



部活動

本校では、人間形成という目的のためには学業と部活動を等しく追及することが不可欠であるという信念に基づき、現在、運動部22部、学芸部15部が活発に活動しています。これは本校の先輩である三船久藏講道館柔道十段の「文武一道」の精神を受け継いでいるからです。

運動部も学芸部も、いずれもたいへん熱心に活動しており、毎年東北大会や全国大会に進出する部があります。

学業と部活動の両方に青春のエネルギーぶつきたいと思っているなら、二高はそれに答えることのできる学校です。熱いハートを持つみなさんの入学を私たちは歓迎します。

各部一覧

運動部	学芸部	その他
<ul style="list-style-type: none"> ■硬式野球部 ■バスケットボール部 ■陸上競技部 ■バドミントン部 ■スキー部 ■バレーボール部 ■フェンシング部 ■山岳部 ■合気道部 ■ソフトテニス部 ■ハンドボール部 	<ul style="list-style-type: none"> ■剣道部 ■弓道部 ■水泳部 ■ヨット部 ■軟式野球部 ■卓球部 ■柔道部 ■ラグビー部 ■空手道部 ■サッカー部 ■テニス部 	<ul style="list-style-type: none"> ■美術部 ■吹奏楽部 ■生物部 ■合唱部 ■文芸部 ■ギター部 ■社会部 ■書道部 ■囲碁部 ■地学部 ■写真部 ■英語部 ■物理部 ■化学部 ■将棋部
		<ul style="list-style-type: none"> ■放送委員会 ■応援団
		<h3>愛好会</h3> <ul style="list-style-type: none"> ■工科IT愛好会 ■クイズ研究愛好会 ■ボランティア愛好会 ■競技カルタ愛好会 <p style="text-align: right;">など</p>

令和2年度 おもな戦績一覧

陸上競技部	東北新人大会	男子400mH
硬式テニス部	県総体代替大会	女子団体第3位
	県新人大会	女子団体ベスト8・男子団体ベスト8
ソフトテニス部	県新人大会	女子団体第3位
水泳部	県総体代替大会	男子200m背泳ぎ第1位・女子400m個人メドレー第1位 女子200m平泳ぎ第1位・男子100m背泳ぎ第3位
	県新人大会	学校対抗男子4位・女子7位
	東北新人大会	女子400m個人メドレー・男子200m背泳ぎ 女子200m平泳ぎ・男子200m個人メドレー 男子100m背泳ぎ・男子4×100mメドレーリレー
	県新人大会	男子学校対抗 ベスト8
	県民大会	女子ジュニア 第2位
卓球部	県新人	学校対抗女子フルレ 第3位
	全国選抜県予選	女子エベ第3位・女子サーブル第3位
フェンシング部	県選抜大会	女子エベ第4位
	県総体代替大会	男子60kg級
柔道部	県新人大会	男子60kg級 優勝 女子48kg級 第3位
	県新人	女子団体 第2位
山岳部	県総体大会	男子コンバインド第5位 女子コンバインド第3位
	県新人大会	男子420級 優勝 女子420級 第2位
ヨット部	東日本ヨット選手権大会	420級出場
	県総体	男子総合第5位 女子総合第1位
スキー部	東北大会	男子GSL・女子GSL・男子SL・女子SL
	インターハイ	男子GSL・女子GSL・男子SL・女子SL
	国民体育大会	男子GSL・女子GSL
放送部	全国高等学校総合文化祭(2020こうち総文)朗読部門出場 宮城県高等学校放送コンテスト新人大会最優秀賞3部門 東北大会出場・文化連盟賞受賞	
生物部	宮城県高等学校生徒理科研究発表会 優秀賞	
物理部	全国高等学校総合文化祭高知大会 文化連盟賞	
	宮城県高等学校生徒理科研究発表会 物理分野最優秀賞 他	
化学部	宮城県高等学校生徒理科研究発表会 化学部会長賞 他	
地学部	日本地質学会ジュニアセッション参加	
将棋部	宮城県高校新人将棋大会	東北大会・全国大会進出
囲碁部	文部科学大臣杯宮城県大会個人戦	男子個人戦第一位・女子個人戦第1位 段位戦第1位



先輩たちからのメッセージ

二高といえば、勉強。こう思う人は少なくないでしょう。実際、私も入学前はこう思っていました。しかし、入学してみると二高の校是、文武一道にあるように学習だけでなく、部活、行事、校外学習など様々なことに挑戦している二高生の姿がありました。私自身、陸上部に所属していましたが勉強との両立を目指す先輩の姿に憧れを抱くようになりました。そして日々練習に励み、3年の高総体では東北大会に出場することができました。

二高の強みは友人や先生との環境の良さにあると思います。学習方法や進路に迷ったときに先生に相談すると親身になって話をきいてくださったり、その後のサポートもしていただけます。また、自分とは違う学習方法や部活との両立方法を実践している友人と話したり、勉強を教えあったりすることで自分に足りないものを見つめ直すことができます。レベルの高い学習環境だけでなく、高い志を持つ先輩や同級生に刺激を受ける学校、それが二高だと思います。そんな人々と高校生活をすごすことで自分の本当にやりたいことが見えてくるかもしれません。

私は、サッカー部でキャプテンを務めたが、けがのため最後の大会に出場することができなかった。後悔が全く無いと言ったら嘘になるが、不思議と達成感があった。なぜなら、積み重ねてきた努力に自信があったからだ。ただそれは自分一人の力だけでできたことではなく、切磋琢磨できる仲間と出会い、刺激し合えたことが大きかった。それは部活動に限らず、勉強においても同じである。高みを目指す上で、レベルの高い環境に飛びこみ、無駄なプライドは捨て、真摯に努力することはとても大切だと思う。何かを成し遂げようと必死になることは決していいことではない。やる前から無理だと決めつけ、挑戦しないことが一番かっこ悪い。高校選びは人生において重要な選択だと思う。仙台二高には人生をかけるだけの価値がある。中学生の皆さんには、迷わず仙台二高を志望してほしい。

文武一道

3年

(宮城教育大学附属中学校卒)

仙台二高の価値

3年

(仙台市立第一中学校卒)

勉強だけじゃない

2年

(仙台市立上杉山中学校卒)

憧れの門の先に

2年

(仙台市立中山中学校卒)

二高は勉強だけの学校ではありません。部活動や学校行事など、あらゆることに本気で取り組み、そして全力で楽しむ学校です。

さまざまなことに本気で頑張っている周りの人に触発されて、自分も頑張ろうという思いに自然となっていきます。このような刺激し合える環境こそが二高の魅力の1つだと思います。勉強や部活動、その他の多くの場面で切磋琢磨していき、共に高め合うという雰囲気が仙台二高にはあります。

そしてあらゆることを楽しめる背景として良い仲間が沢山います。互いを認め合い、大切にしてくれる優しい先輩や同級生が多くいます。この仲間となら、先述の共に高め合うことはもちろん、楽しむときにとことん楽しい思い出を作ることができます。

したがって、この良い雰囲気、良い仲間こそが、二高生に勉強だけでなくあらゆる道を極めさせ、「文武一道」を実現させているのだと思います。

二高での生活は本当に充実していて、楽しくて価値の高い青春を享受できます。皆さんが二高で、何事にも全力で取り組み、1人1人が輝くことを楽しみにしています。

皆さんは、仙台二高でどんな自分になりたいですか。何を学び、何を経験し、何を得たいですか。これは、二高生になるにあたって明確にしておくべきことです。二高で送る学校生活はとても自由です。勉強、部活、学校行事など、全てに全力で打ち込める素晴らしい環境、高め合える素敵な仲間が揃っています。しかし、そんな最高の環境を自分のものにできるかは、1人1人の意欲や主体性に委ねられます。良い環境の中に「いるだけ」では、成長することはできません。ここで必要になるのが、「自分はこうなりたい」という確かな目標です。二高は、自由な校風であるが故に、生徒の目指す道は様々です。目標を早めに定め、自分の道を歩き続けることが、二高生活を充実させ、有意義なものにするための鍵だと言えるでしょう。

仙台二高の門はゴールではありません。ここから全てが始まります。あの門が、皆さんの道の出発点になることを願っています。

二高生の進路

二高における主な進路指導

生徒の志を高め、それを実現させるために
入学時より様々な取り組みを行っています。

- ◎進路学習の概要を示す「進路の手引き」を全学年で発行。
- ◎「大学・学部ガイダンス」、「進路講演会」、「小論文指導」の実施。
- ◎長期休業中の課外講習を全学年で実施。さらに3年生を対象に平常課外講習(放課後・土曜日)を実施。
- ◎東北大学教授による模擬講義「一日大学」を開催(全学部)。
- ◎東北大学・大学院に在籍している本校卒業生による研究紹介「OBOGゼミナール」を実施。
- ◎東北大学オープンキャンパスへ全生徒の参加。
- ◎高大連携事業として平成28年度より東北大学経済学部との相互交流も開催されました。

その他にも希望者対象の行事として

- 「未来・キャリア創造プロジェクト」(1学年)、「東大セミナー」(2学年)を実施。
- 医学科を志す生徒に対しての支援プロジェクト「医進会」を実施(全学年)。

これらの指導のもとで、本校の卒業生は毎年輝かしい進路実績をおさめています。

進学実績

本校ではほぼ全員が大学進学をめざしています。東北大学、東京大学、京都大学などをはじめとした難関国立大学や早稲田大学、慶應義塾大学などの有名私立大学に毎年多数の合格者

を出しており、全国でも有数の進学実績を誇っています。現役生のほとんどは難関国立大学を第一志望としており、例年この傾向に大きな変化はありません。

過去3年間の大学合格状況(延べ数)

()内は現役内数

大学	年度別	R3年3月	R2年3月	31年3月
	合格者数	合格者数	合格者数	合格者数
旭川医大			1	
北海道大		7 (5)	10 (7)	6 (4)
弘前大		5 (2)	6 (4)	2 (1)
岩手大		5 (4)	4 (3)	6 (5)
東北大		96 (69)	96 (64)	98 (62)
宮城教育大		8 (4)	9 (8)	9 (4)
秋田大		4 (4)	4	8 (6)
山形大		27 (16)	26 (9)	31 (22)
福島大		2 (2)		1
茨城大		1 (1)	4 (2)	1
筑波大		6 (5)	2 (1)	2 (1)
宇都宮大		1 (1)		1 (1)
群馬大			1 (1)	1
埼玉大		4 (2)	4 (1)	2
千葉大		6 (3)	7 (3)	4
東京海洋大		1 (1)		1
お茶の水女子大		2 (2)		
電気通信大		2		4
東京大		13 (9)	12 (7)	17 (9)
東京医歯大			2 (2)	1
東京外語大		3 (2)	4 (3)	1
東京学芸大		2 (2)	1 (1)	1 (1)
東京藝術大		1 (1)		
東京工業大		3 (1)	2 (1)	5 (2)
東京農工大		2	3 (1)	3 (1)
一橋大		1 (1)	7 (5)	3 (3)
横浜国立大		1 (1)	3 (1)	4 (1)
新潟大		9 (4)	9 (5)	9 (3)
富山大		2	1 (1)	
金沢大		2 (2)		
名古屋大		1 (1)	2 (2)	1
滋賀医大			1	
京都市大		11 (2)	7 (5)	10 (8)
大阪大		1	6 (2)	2 (1)
九州大		2 (1)	1	

大学	年度別	R3年3月	R2年3月	31年3月
	合格者数	合格者数	合格者数	合格者数
宮城大		2 (1)	5 (2)	2 (1)
国際教養大		2 (2)	1 (1)	1 (1)
福島県医科大		3 (2)	4 (2)	9 (3)
東京都立大			2 (2)	3 (2)
横浜市立大				1 (1)

大学	年度別	R3年3月	R2年3月	31年3月
	合格者数	合格者数	合格者数	合格者数
岩手医科大		3 (1)	5	10 (3)
東北医科薬科大		25 (9)	37 (11)	37 (12)
自治医科大		2 (1)	2	4 (1)
青山学院大		12 (6)	8 (3)	7 (5)
慶應義塾大		16 (6)	11 (7)	26 (12)
駒澤大		4 (4)	4 (1)	7 (2)
芝浦工大		9	20 (2)	39 (5)
順天堂大		1	1	3 (1)
上智大		7 (3)	3 (1)	1
中央大		49 (29)	50 (17)	39 (16)
東京理科大		41 (15)	40 (9)	50 (9)
日本大		10 (2)	10 (2)	5
法政大		32 (12)	20 (2)	13 (4)
明治大		34 (8)	45 (20)	26 (11)
立教大		5 (2)	5 (1)	6 (1)
早稲田大		20 (13)	27 (14)	29 (10)
同志社大		7 (3)	7 (1)	4 (1)
立命館大		12 (6)	9	15 (2)

大学	年度別	R3年3月	R2年3月	31年3月
	合格者数	合格者数	合格者数	合格者数
国立大学合計		232 (149)	238 (141)	236 (135)
公立大学合計		9 (7)	24 (16)	21 (10)
私立大学合計		391 (164)	436 (139)	427 (124)
大学校・専修・その他の学校		3 (3)	9 (6)	4 (1)
総計		635 (323)	707 (302)	688 (270)

東北大学合格者 全国 1 位

地元東北大学に、他のどこよりも多い合格者を輩出しています。学部別合格者数は以下のとおりです。

過去 3 年間の東北大学入試合格状況

()内は現役内数

大学		年度別	R3年3月	R2年3月	31年3月
		合格者数	合格者数	合格者数	
東 北 大	文	4 (3)	7 (7)	8 (6)	
	法	6 (4)	10 (6)	7 (5)	
	経済	6 (6)	7 (6)	7 (6)	
	教育	3 (1)	3 (2)	1	
	理	6 (2)	6 (4)	9 (5)	
	工	31 (25)	27 (19)	28 (22)	
	医	医学科	14 (12)	12 (8)	17 (9)
		保健学科	11 (6)	10 (5)	8 (4)
	歯	4 (2)	5 (1)	5 (1)	
	薬	5 (3)	2 (1)	1	
農	9 (5)	7 (5)	7 (4)		
東北大学総計		96 (69)	96 (64)	98 (62)	



医進会



難関大学・医学部医学科も多数が合格

本校では東北大学のほかにも、東京大学、京都大学、一橋大学、東京工業大学や医学部医学科など、難関といわれる大学や学部を希望する生徒が多くいます。

過去 3 年間の東京大学入試合格状況

()内は現役内数

大学		年度別	R3年3月	R2年3月	31年3月
		合格者数	合格者数	合格者数	
東 京 大	文一				1
	文二	2 (1)	1 (1)	3 (1)	
	文三	1	3 (3)	7 (5)	
	理一	7 (6)	5 (2)	4 (2)	
	理二	3 (2)	3 (1)	2 (1)	
東京大学総計		13 (9)	12 (7)	17 (9)	



アメリカ研修 (R2は新型コロナで中止)



東京方面企業・大学訪問
(未来・キャリア創造プロジェクト)

過去 3 年間の医学部医学科入試合格状況

()内は現役内数

大学		年度別	R3年3月	R2年3月	31年3月
		合格者数	合格者数	合格者数	
国 公 立 大 学	旭川医大			1	
	弘前大	4 (2)	6 (4)	2 (1)	
	東北大	14 (12)	12 (8)	17 (9)	
	秋田大	4 (4)	3	4 (2)	
	山形大	19 (8)	13 (4)	10 (6)	
	筑波大		1		
	東京医歯大		1 (1)		
	群馬大			1	
	新潟大	2	1 (1)	1	
	富山大	1			
	滋賀医大		1 (1)		
	大阪大		1		
	福島県立医科大	2 (1)	4 (2)	7 (3)	
	医学部医学科計	46 (27)	44 (21)	42 (21)	
私 立 大 学	岩手医科大	3 (1)	3	8 (2)	
	東北医薬大	11 (4)	17 (2)	16 (3)	
	国際医療福祉大	1	1	2 (1)	
	自治医科大学	2 (1)	2	4 (1)	
	獨協医科大		5	2	
	埼玉医大	1	1		
	慶応大		1		
	順天堂大	1	1	2 (1)	
	昭和大	1		2	
	東海大		1	1	
	東京慈恵会医科大		1 (1)		
	東京女子医科大	2	1		
	東邦大	1			
	日本医科大			2	
金沢医大		1			
藤田医大		1			
産業医大		1 (1)			
久留米大	1				
関西医大			1		
防衛医大		2			
私立大学・大学校計		24 (6)	39 (4)	40 (8)	

高校入試

求める生徒像

本校は、「至誠業に励み、雄大剛健の風を養い、ともに敬愛切磋を怠らず」という教育目標のもと、真摯な姿勢でものごとに対処できる、度量の大きく心豊かな人物、そして、自ら主体的に行動して社会に貢献し、世界をリードできる人物を育成するために、日々の教育活動を行っています。そこで、本校で自らの可能性を高めようとする意欲にあふれた、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

1. 中学時代に、学業において極めて優秀な成績を取め、確かな目標をもち上級学校へ進学することを希望する生徒
2. 中学時代に、部活動や校外でのスポーツ活動、文化的活動に、積極的に参加したか、または優れた実績がある生徒
3. 社会に貢献するために心身の錬磨を図り、他と信頼関係を築いて、リーダーシップを発揮できる生徒
4. 思考力・表現力に優れ、自主・自律の精神に富み、世界の状況を見通す視点を身に付けようとする生徒

特に、特色選抜においては、上記の1及び2の全てに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集について

- I. 学科別の募集定員及び各選抜における選抜人数等
- ロ. 選抜順序
共通選抜 ▶ 特色選抜
- ハ. 第2志望とすることができる学科・コース
なし
- ニ. 共通選抜及び特色選抜について

学科	募集定員	選抜人数等			
		共通選抜		特色選抜	
		割合	人数	割合	人数
普通科	320	90%	288	10%	32

共通選抜

学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。

相関図での学力検査点と調査書点の比重 学力検査点：調査書点 = 7：3

特色選抜

学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

配点	学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
	普通科	195点 国語、数学、社会、英語、理科 ……全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする	500点 国語、数学、社会、英語、理科 ……得点を1.0倍にする	なし	695点

第二次募集について

次の検査の点数を基に、総合的に審査し、選抜する。

配点	学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
	普通科	225点 国語、数学、英語 ……全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする	300点 国語、数学、英語 (各教科100点満点)	なし	525点

奨学金について

日本学生支援機構の奨学金をはじめ、数多くの奨学金を生徒に仲介するだけでなく、仙台二高独自の奨学制度を用意し、生徒の就学を支援しています。

宮城県仙台第二高等学校

〒980-8631 宮城県仙台市青葉区川内澱橋通1番地

TEL.022-221-5626 FAX.022-221-5628

HP <https://sen2-h.myswan.ed.jp>

- 地下鉄東西線/地下鉄仙台駅より国際センター駅下車 徒歩5分
- 市バス(仙台駅バスターミナルより)
730系統広瀬通経由交通公園・川内(営)行き
739系統広瀬通経由交通公園循環 二高・宮城県美術館前下車
- 宮城交通バス/仙台駅前より川内亀岡行き 二高・宮城県美術館前下車



表紙に [校章] 校章の八光線は「正義」「自由」「剛健」「賢実」「平和」「友愛」「協同」「自治」の八徳を象徴するものといわれる。「文武一道」本校卒業生でもある柔道家の三船久蔵氏の言葉である。